



◆ 本校教育目標 ◆

『 知性豊かで、響き合い、喜び合い、ねばり強くやり抜く生徒を育てる 』

◆ めざす生徒像 ◆

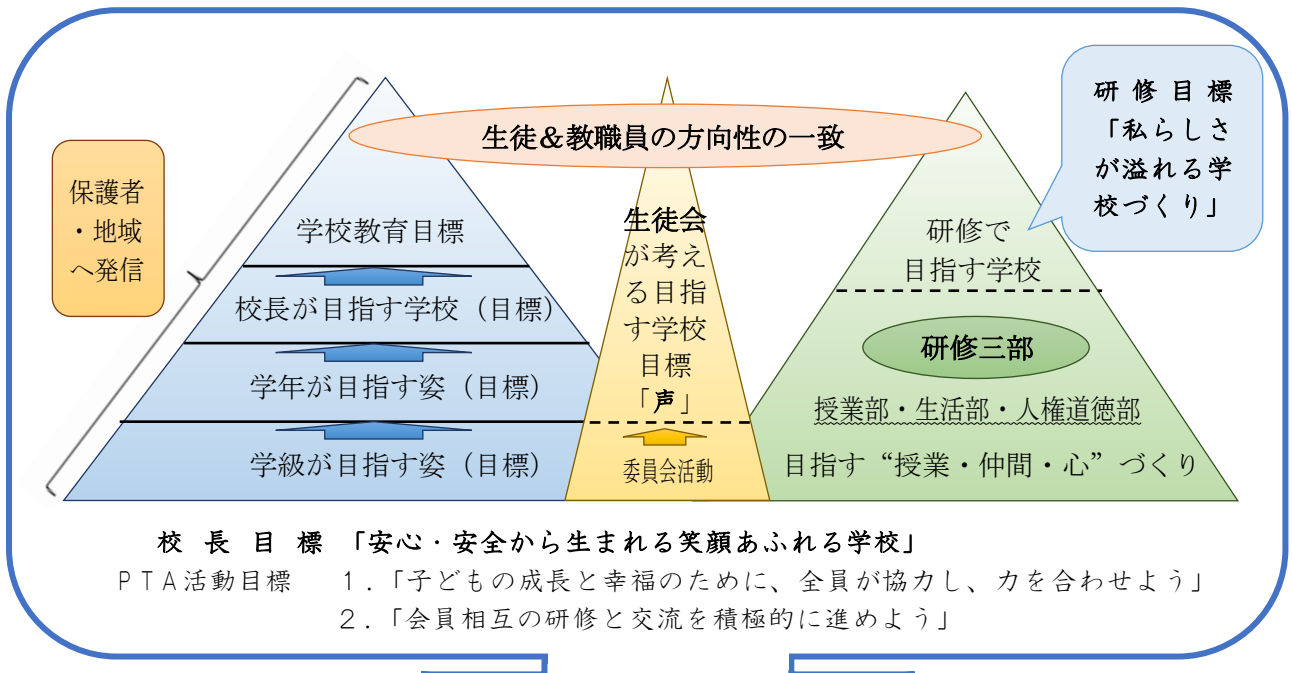
一人ひとりの生徒が、

- (1) 主体的に学習し、自分の将来に対しての展望を持つことができる生徒。
- (2) 豊かな人間性を培い、人権意識を高めることができる生徒。
- (3) 自主・自立・自治の精神を大切にし、仲間と協働する喜びを感じることができる生徒。

◆ 本年度研修目標 ◆

『 私らしさが溢れる学校づくり 』

- ◎ 互いの違いを認め合え、自分らしさを大切にできる生徒・集団
- ◎ 仲間と関わり合う中で、自ら課題に取り組める生徒・集団



1年後には、「この学校・この学年・この学校で良かったと思える生徒・集団」

最終的には、

「進路実現に向けて、自ら取り組んでいける生徒・集団」「3感が感じられる生徒・集団の育成」

\* 東員町16年一貫教育プラン「3感：基本的信頼感・自己肯定感・自己有能感」

- ◆一人ひとりが大切にされる仲間集団
- ・毎日のあゆみ等を通して思いを共有する
- ・室長会・班長会活動の活性化
- ・生徒会行事による集団(絆)づくり

- ・授業力の向上〔主体的・対話的・深い学び〕
- ・班(4人班)学習やペア学習授業
- ・習熟度別授業・少人数学習やT・T学習の活用
- ・二中タイムの活用(定期テスト・各行事等に向けて)
- ・放課後の復習・テキスト学習
- ・家庭学習の充実、毎日のあゆみ、作文
- ・体育や部活動等による体力・運動機能向上

- ◆3年間を見通した人権教育の構築
- ・人権教育カリキュラムの作成
- ・仲間づくりの取り組み・いじめ防止の取り組み
- ・学力保障・進路保障・授業づくり
- ・人権フォーラムに向けての取り組み
- ・学校生活全ての場での道徳・人権教育

# 基礎学力の定着と基本的な生活習慣作り

## 朝の10分間読書

東員町全小中学校の  
共通の取り組み（読書）

## 基礎学力の定着

家庭学習の充実・習慣化  
提出物の徹底  
3年：テキスト学習

## 基本的な生活習慣作り

毎月1回の保護者による  
「おはよう Tuesday」（あいさつ運動）  
メディアに関して、家庭のルール作り

### ◆ 令和2年度行事予定 ◆

4月	入学式、生徒会・部活動紹介、部活動の決定、	
5月	P T A 総会（中止）、全国学力学習状況調査（中止） 授業参観・懇談会・3年進路説明会、中間テスト、Q U 調査、 生活実態調査、防災訓練 I R T ・みえステージイベント * 第 38 回入学式 →	
6月	新体力テスト、中体連員弁大会（中止）、公開授業研修、期末テスト 救急法1年、生徒学校生活アンケート1回目、交通安全教室	
7月	救急法2年、中体連桑員大会、県大会・コンクール、終業式	
8月	部活動各種目毎の大会、中体連東海大会、全国大会、地域祭りソーラン	
9月	始業式、中体連競技表彰式、体育祭、防災訓練	
10月	桑員新人大会、中間テスト、生徒会選挙、Q U 調査、生活実態調査、 情報教育（メディアに潜む危険）、授業参観・3年進路説明会、保護者学校アンケート	
11月	修学旅行（広島・神戸方面）、桑員駅伝大会、校外学習、公開授業研修、2年桑名工業高校出前授業 薬物乱用防止講話、3年思春期保健事業、生徒学校生活アンケート2回目	
12月	個別懇談会、期末テスト、終業式	
1月	始業式、中体連表彰、入学説明会、Q U 調査、生活実態調査	
2月	合唱祭、3年生を送る会、3年生懇談会、期末テスト	
3月	卒業式、修了式 * 第 37 回卒業式 →	

### ◆ 生徒会・室長会活動 ◆

スローガン：「声」 5つの柱・・・仲間・生活・授業・行事・地域  
3学年全員がつながっている（縦割り、合唱祭、体育祭など）  
+  
3学年全員が一生懸命頑張る（授業、行事、取り組み、係の仕事、部活など）

### ◆ P A との連携 ◆

令和2年の重点課題

- 1 『おはよう Tuesday』 保護者から進んで  
あいさつの声かけをしよう。」
- 2 『みまもりたい』による防犯活動を進めよう。」
- 3 「メディアについて学び、家庭での  
ルールづくりを進めよう。」

\* 民生委員・保護者・生徒・職員によるおはよう Tuesday →



◆ 道徳・人権教育の全体イメージ ◆

三重県人権教育基本方針

「人権についての理解と認識を高める」  
 「人権を尊重する意欲や態度を育てる」  
 「一人ひとりの自己表現を可能にする」

\* 人権教育ガイドライン

東員町16年一貫教育プラン

「基本的信頼感」  
 「自己肯定感」 } 3感の育成  
 「自己有能感」

\* 東員町こどもの権利条例

本校人権教育目標

「温かい思いやりのある子ども、あらゆる差別を許さない子ども、  
 問題を解決していく・自ら行動していく実践力のある子ども」を育てる

めざす子どもの姿

- 1年：お互いの個性を認め合い、身近な差別事象を自分の事として考え、行動しようとする姿勢を育てる。
- 2年：偏見や差別が生まれる仕組みや構造を知り、その矛盾に気付く力を養う。
- 3年：世の中にある差別や不合理を許さず、「誰もが安心して暮らせる社会」をつくる一員となる姿勢を育てる。

具体化

人権教育カリキュラム=活動方針の柱

「知識的側面」  
 「価値的・態度的側面」 } 育てたい資質  
 「技能的側面」 } 能力の3側面

\* 人権教育推進計画

整合

\* 二中校区人権教育カリキュラム

\* 道徳教育全体計画

各年度 実践化

全校集団づくり  
 学年集団づくり  
 学級集団づくり  
 いじめ防止の取り組み

学力保障  
 進路保障  
 授業づくり・教科指導

人権・道徳授業  
 集中人権学習  
 総合学習

更新

- R Research (現状分析・把握)
- P Plan (推進計画、1年間のカリキュラムの立案)
- D Do (推進実行、カリキュラムの実践と記録)
- C Check (学期ごとの各取り組み・子どもの姿の評価・年度末総括)
- A Action (学期ごとのカリキュラムの追加・修正、次年度のカリキュラム案策定)

員弁地区「人権フォーラム2019」

↓ \* 員弁地区「人権フォーラム 2019」

\* 道徳科授業 ↓



◆ キャリア教育 ◆

将来の展望を持ち、自分の進路を粘り強く実現しようとする生徒の育成 ～自分を知り、社会を知り、将来の夢を持つ～		
付けたい力	○人間関係形成能力・社会形成能力 ○課題対応能力	○自己理解・自己管理能力 ○キャリアプランニング能力
【参考：平成31・令和元年度取組】		
1年	将来の自分	お弁当の日・学年レク（5月） 校外学習（11月） 仕事調べ（冬休み） 自分の夢・将来の仕事（3月）
2年	自分と職業	進路説明会（4月） 校外学習（5月） 職業人に聞く チャレンジワーク（11月）*R2休止 将来の職業・進路について考える
3年	将来を見つめて	修学旅行（5月）*R2延期11月 高校一日体験入学（8～11月） 進路を考える（11月） 高校進路説明会（11月） 面接の心得（12月～） 受験の心得（1月） 受験

◆ 今後の生徒数と学級数見込み ◆

年度	2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8
1年 生徒数	94	87	71	111	87	93	89	94	90
全校 生徒数	286	274	256	277	283	307	288	294	287
123 年 学級数	9	9	9	8	8	9	9	9	9
特別支 援学級	2	2	1	2	2	2	3	3	3

